

勉強会「障がいについて知ろう！」第1回目の報告
ネットワーク推進員の方や警察、消防署員等も交え知的障がいについて学びました!

日時：平成24年2月3日（金）午前11時～12時5分

場所：区在宅サービスセンターゆうあい2階 多目的ルーム

天王寺区地域福祉アクションプラン推進委員会第2部会障がい班では、平成21年度、障がい当事者の方を対象に、アンケートを行い、230名の回答を得、平成22年度は、その結果を課題整理し、平成23年度より、整理された課題の1つである「地域で障がいについて理解を深めるための勉強会」を行うことになりました。

第1回目は、地域の実態把握や相談窓口の役割を果たしている保健・医療・福祉ネットワーク推進員の方々に、知的障がいについて理解を深めていただくための勉強会を開催しました。講師は、障がい班に所属している社会福祉法人大阪府家内労働センター連合授産場から、高木真紀子支援員を招きました。知的障がいの症状や特徴、支援の仕方等について、日ごろの施設での日常を踏まえて詳しく教えていただきました。

この勉強会は、毎月定例で行われている「保健・医療・福祉ネットワーク推進員業務打ち合わせ会」終了後に行われたため、その会議に出席していた警察署や消防署員、区保健福祉センターや地域包括支援センター職員、高齢者施設の職員の方にもそのまま残って学んでいただきました。また障がい班員も加わり、計24名が参加しました。

障がい班では、今後も障がいのある方が安心して暮らせるようなまちづくりを目指して、取り組みを進めていきます。

<参加者の感想>

- ・声かけの大切さを改めて分らせていただきました。優しい声かけをすることを心がけます。
- ・天王寺区内の地域の仲間が増えればと考えました。特に、地域の行事を施設とともにできたらと思います。
- ・精神障がいについても学びたいです。

